# 第3期豊橋市まち・ひと・しごと
# 創生総合戦略

－　第6次豊橋市総合計画後期基本計画　抜粋　－

豊橋市

# 目 次


序　　論

Ⅰ. 総合計画とは …… 5
Ⅱ. 豊橋市の概要 …… 7
Ⅲ. 今後の見通し …… 13
Ⅳ. 社会潮流と基本認識 …… 23

基 本 構 想

Ⅰ. 基本構想策定の趣旨 …… 29
Ⅱ. まちづくりの基本理念 …… 30
Ⅲ. 目指すまちの姿 …… 31
Ⅳ. 基本構想実現のために …… 35

基 本 計 画

Ⅰ. 基本計画策定の趣旨 …… 39
Ⅱ. 都市空間形成の考え方 …… 40
Ⅲ. 分野別計画 …… 43
*1. 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち …… 47*
*2. 活力みなぎり、はつらつと働けるまち …… 61*
*3. 命の安全、心の安心が確保されたまち …… 71*
*4. みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち …… 81*
*5. 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち …… 95*
*6. 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち …… 109*
*7. 自然と共生し、地球環境を大切にするまち …… 119*
*8. 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち …… 129*
Ⅳ. まちづくり戦略（第3期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略） …… 141
*1. 安心に包まれた子育て・教育環境づくり …… 148*
*2. 希望に満ちた仕事づくり …… 150*
*3. 定住につながるまちの魅力づくり …… 152*
*4. 暮らしを支える都市空間づくり …… 154*
Ⅴ. 基本計画推進のために …… 156

附 属 資 料

Ⅰ. 策定体制 …… 161
Ⅱ. 会議等の開催経緯 …… 170
Ⅲ. SDGsとは …… 172
Ⅳ. 用語説明 …… 176

# Ⅳ. まちづくり戦略（第３期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

まちづくり戦略は、本市の最重要課題ともいえる人口減少対策を分野横断的に取り組むため、4つの「個別戦略」を掲げ、個別戦略ごとに重点的かつ戦略的に推進する「数値目標」や「施策の基本方針」を明らかにするものです。

第2期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、2025（令和7）年度をもって計画期間が終了しますが、未来を見据え、急速な人口減少に真正面から向き合い、そして適応していくため、第3期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定します。

## ○まちづくり戦略の力点と共通認識

本市ではこれまで、人口減少対策のさまざまな取り組みを推進してきました。子育てや仕事の分野などで一定の成果を得られた一方で、市全体で見たときに人口減少に歯止めをかけるには至っておらず、依然として厳しい状況にあります。また、生産年齢人口が減少する中で、それを前提とした担い手の確保・育成、人々の生活に必要な社会インフラやサービスの維持・確保、さらには労働生産性の向上に向けた戦略的な取り組みが必要です。

次期戦略では、これまで進めてきた人口減少を緩和する施策を継続しつつ、人口規模に見合ったまとまりのあるまちづくりを進める適応策に軸足を置きながら、市民一人ひとりが暮らしやすさを感じられるよう施策を実施します。施策の実施にあたっては、本市の豊かな自然や交通の利便性、多様性に富んだ産業構造などの強みを生かし、豊かな生活環境と経済をさらに発展させながら、未来を担う子どもをはじめ、本市に住む一人ひとりがわがまちに愛着を持ち「住み続けたい、また戻ってきたい」と思えるまちづくりを進めていきます。加えて、まちづくりを進めるにあたってはデジタル・先進技術を積極的に活用していきます。

まちづくり戦略を推進することで、人口減少が進む中にあっても、本市が楽しく、そして安全で安心して暮らせる持続可能なまちとして活力を維持し、多様な価値観を持つ一人ひとりが、互いに尊重し合い、自己実現できる魅力あふれるまちを目指します。

○まちづくり戦略の構造

# 市民一人ひとりの“暮らしやすさ”

## 1 安心に包まれた子育て・教育環境づくり

＜ポイント！＞
✓子ども・若者が自分らしく生きていくための基礎を育む
✓「ライフデザイン」を考える機会の提供

（施策の基本方針）
1. 子ども・若者の成長を支える環境づくり
2. 未来を創る教育の推進
3. 妊娠、出産、子育てへの包括的支援
4. 地域で子育てを応援する環境づくり

## 2 希望に満ちた仕事づくり

＜ポイント！＞
✓豊橋で“働きたくなる”環境づくり

（施策の基本方針）
1. 産業インフラの整備
2. 経営基盤の強化と新たな地域産業の創出
3. 多様な働き方の推進と人材確保・育成

## 3 定住につながるまちの魅力づくり

＜ポイント！＞
✓暮らしの満足度を高める
✓戦略的な情報発信

（施策の基本方針）
1. 定住の推進
2. 多様な活動の拠点を生かしたまちの活力創出
3. 地域資源の磨き上げと情報発信

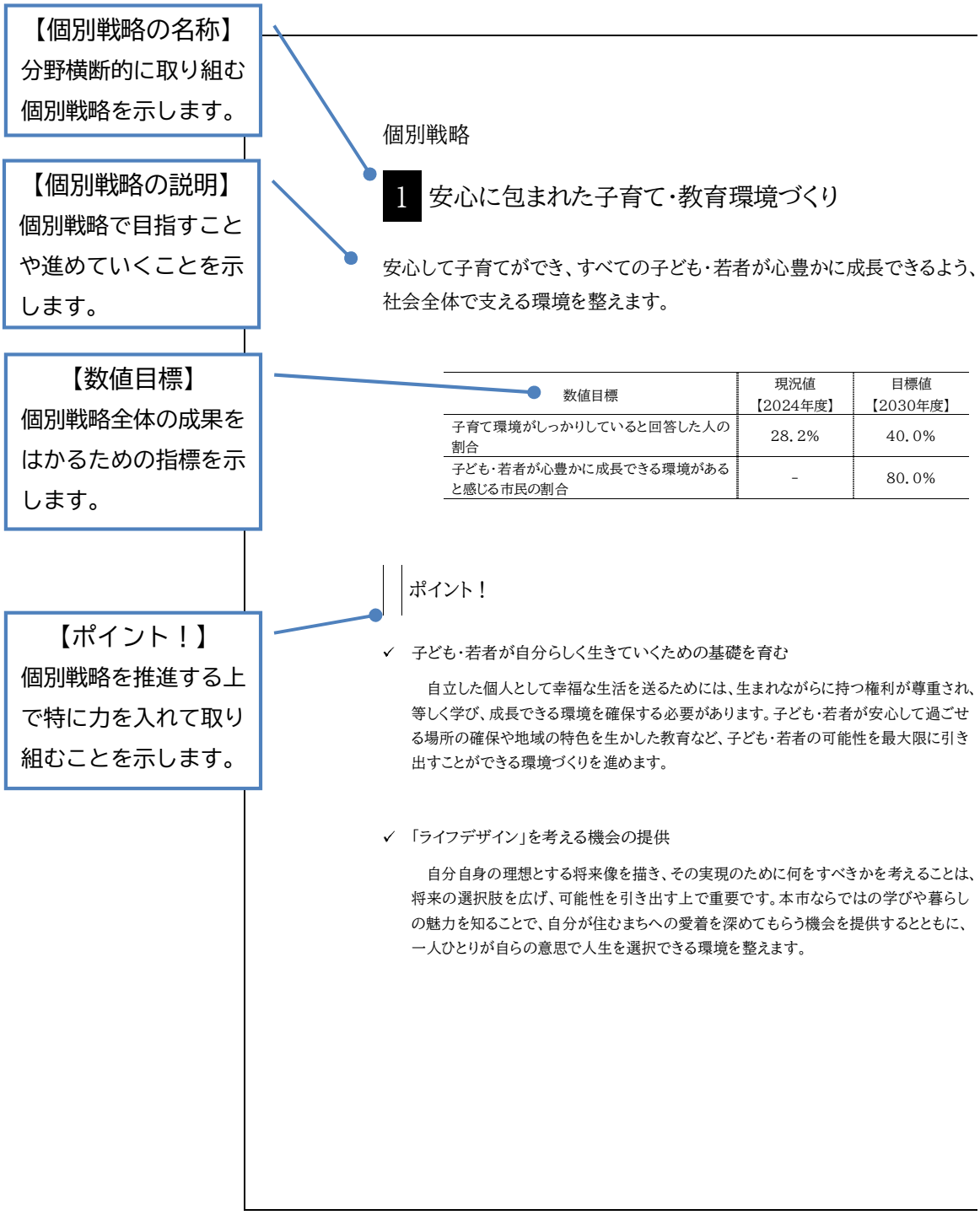
## 4 暮らしを支える都市空間づくり

＜ポイント！＞
✓共助意識のさらなる向上
✓多様な交通手段による人とまちのつながりの創出

（施策の基本方針）
1. 安全で安心できる暮らしやすいまちの強靭化
2. 便利で快適な住みよいまちの形成
3. 環境に配慮した社会づくり

〈共通認識〉 **デジタル・先進技術の力を積極的に活用する**

## まちづくり戦略（個別戦略）の見方



## 施策の基本方針

1. 子ども・若者の成長を支える環境づくり
　子ども・若者が生まれながらに持つ権利と多様な価値観を尊重し、子どもたちの意見を取り入れながら、安心して過ごせる居場所の確保や自立した個人として成長していくための支援を行います。

2. 未来を創る教育の推進
　地域や外部人材との連携により、多様な体験や専門性を生かした教育を提供し、子どもの可能性を最大限に引き出すことで、自ら考え、行動し、自分らしく生き抜いていく力を育成します。

3. 妊娠、出産、子育てへの包括的支援
　結婚や出産を希望する方への支援を行うとともに、ライフステージに応じた心身のケアや経済的負担の軽減を行い、安心して妊娠、出産、子育てができる環境を整えます。

4. 地域で子育てを応援する環境づくり
　企業や関係機関と協力し、性別にかかわらず育児休業の取得やフレックスタイム・テレワークの導入など、子育て世帯の希望に沿った働き方を推進するとともに、子育ての不安や負担の軽減につながる地域の子育て支援機能を充実することで、地域が一体となって子育て家庭を支える意識づくりに取り組みます。

| 重要業績評価指標（KPI） | 現況値【2024年度】 | 目標値【2030年度】 |
|---|---|---|
| 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思うと回答した児童生徒の割合 | 77.3% | 80.0% |
| 子育て家庭の心身の健康を保つための各種ケア事業や預かりサービスの利用者数 | 11,214人 | 16,770人 |

【施策の基本方針】
個別戦略を推進するための施策の基本方針とその説明を示します。

【重要業績評価指標】
施策の進捗や成果をはかるための指標を示します。

※数値目標及び重要業績評価指標（KPI）については分野別計画の指標と同じものを用いている場合があります。

# 個別戦略一覧

1 安心に包まれた子育て・教育環境づくり

2 希望に満ちた仕事づくり

3 定住につながるまちの魅力づくり

4 暮らしを支える都市空間づくり

個別戦略

# 1 安心に包まれた子育て・教育環境づくり

安心して子育てができ、すべての子ども・若者が心豊かに成長できるよう、社会全体で支える環境を整えます。

| 数値目標 | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 子育て環境がしっかりしていると回答した人の割合 | 28.2% | 40.0% |
| 子ども・若者が心豊かに成長できる環境があると感じる市民の割合 | ― | 80.0% |

## ポイント！

✓ 子ども・若者が自分らしく生きていくための基礎を育む

自立した個人として幸福な生活を送るためには、生まれながらに持つ権利が尊重され、等しく学び、成長できる環境を確保する必要があります。子ども・若者が安心して過ごせる場所の確保や地域の特色を生かした教育など、子ども・若者の可能性を最大限に引き出すことができる環境づくりを進めます。

✓ 「ライフデザイン」を考える機会の提供

自分自身の理想とする将来像を描き、その実現のために何をすべきかを考えることは、将来の選択肢を広げ、可能性を引き出す上で重要です。本市ならではの学びや暮らしの魅力を知ることで、自分が住むまちへの愛着を深めてもらう機会を提供するとともに、一人ひとりが自らの意思で人生を選択できる環境を整えます。

## 施策の基本方針

### 1. 子ども・若者の成長を支える環境づくり

子ども・若者が生まれながらに持つ権利と多様な価値観を尊重し、子どもたちの意見を取り入れながら、安心して過ごせる居場所の確保や自立した個人として成長していくための支援を行います。

### 2. 未来を創る教育の推進

地域や外部人材との連携により、多様な体験や専門性を生かした教育を提供し、子どもの可能性を最大限に引き出すことで、自ら考え、行動し、自分らしく生き抜いていく力を育成します。

### 3. 妊娠、出産、子育てへの包括的支援

結婚や出産を希望する方への支援を行うとともに、ライフステージに応じた心身のケアや経済的負担の軽減を行い、安心して妊娠、出産、子育てができる環境を整えます。

### 4. 地域で子育てを応援する環境づくり

企業や関係機関と協力し、性別にかかわらず育児休業の取得やフレックスタイム・テレワークの導入など、子育て世帯の希望に沿った働き方を推進するとともに、子育ての不安や負担の軽減につながる地域の子育て支援機能を充実することで、地域が一体となって子育て家庭を支える意識づくりに取り組みます。

| 重要業績評価指標（KPI） | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思うと回答した児童生徒の割合 | 77.3% | 80.0% |
| 子育て家庭の心身の健康を保つための各種ケア事業や預かりサービスの利用者数 | 11,214人 | 16,770人 |

# 2 希望に満ちた仕事づくり

魅力的な仕事の創出と多様な人々のワークライフバランスを実現し地域経済の成長を促進することで、豊かに暮らせるまちを目指します。

| 数値目標 | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 新規創業者数（2026年度以降累計） | ―<br>（434人／年） | 1,850人 |
| ワークライフバランスが実現できていると感じる市民の割合 | ― | 70.0% |

## ポイント！

✓ 豊橋で“働きたくなる”環境づくり

人が豊かに暮らすためには、生活の基盤となる仕事が必要であり、事業者が事業活動を進めやすい環境や、すべての働く人にとって快適に仕事ができる環境が整っていることは、本市が選ばれるための重要な要素です。

そこで、事業者に選ばれるよう産業用地の確保やほ場・道路整備など産業基盤の強化を図るとともに、働く人にとって魅力的な働く場の創出や多様な働き方の推進に、官民で一体となり取り組むことで、誰もが働きたくなる環境づくりを進めます。

## 施策の基本方針

### 1. 産業インフラの整備

産業用地の確保や道路整備、港湾の機能強化を進めることにより、事業者等の立地を促進し雇用機会の拡大を図ります。また、ほ場を整備することで、農地の大区画化や集積・集約を進め、効率的な営農を図ります。

### 2. 経営基盤の強化と新たな地域産業の創出

事業継続への支援や生産性向上につながる取り組みを進めることにより、事業活動の継続・成長を支えるための基盤強化を図ります。また、地域経済の活性化につながる新規事業の創出、創業・起業の支援や、イノベーションが持続的に起こる仕組みづくりなどにより、新たな地域産業の創出を図ります。

### 3. 多様な働き方の推進と人材確保・育成

働く人同士の相互理解や働きやすい環境づくりをはじめ、人材の市内定着に向けた取り組みやデジタル技術などの活用に向けた一層のスキル習得を進めることにより、多様な働き方の推進と人材確保・育成を図ります。

| 重要業績評価指標（KPI） | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 企業立地奨励金の指定件数<br>（2026年度以降累計） | ―<br>（8件／年） | 25件 |
| スタートアップ等新規事業支援数<br>（2026年度以降累計） | ―<br>（37件／年） | 140件 |
| 子育て応援企業の認定事業所数 | 430事業所 | 490事業所 |

# 3 定住につながるまちの魅力づくり

まちへの誇りと愛着を高めるとともに、地域の魅力を磨き上げ、戦略的に発信することで本市に住み続ける人や関わる人が増える好循環を生み出します。

| 数値目標 | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 本市に愛着を感じる市民の割合 | 76.9% | 83.0% |
| 本市が住み続けたい・また戻ってきたいまちであると感じる市民の割合 | ― | 100% |

## ポイント！

✓ 暮らしの満足度を高める

特に若い世代の市外への流出防止は喫緊の課題です。住み続けたい、また戻ってきたいと思えるよう、暮らしの中でまちの魅力や活力を体感し、本市への誇りと愛着を高められる機会を継続して提供します。

✓ 戦略的な情報発信

さまざまな媒体を活用し、誇りと愛着に根差した地域の魅力を戦略的に届けることで、本市に関わる人が増える好循環を生み出します。

## 施策の基本方針

### 1. 定住の推進

多様な人々がそれぞれの価値観で暮らしやすい環境を整え、暮らしの中で本市の良さを実感し、誇りと愛着を高めることができる機会を継続して提供します。

### 2. 多様な活動の拠点を生かしたまちの活力創出

有意義な時間を過ごすことのできる拠点を整備充実させることで、本市の魅力を高めます。また、それぞれの拠点を生かして人を呼び込むとともに、地域内外の多様な人たちの交流による新たな価値の創出を促進します。

### 3. 地域資源の磨き上げと情報発信

のんほいパークやプロスポーツ、アーティストとの連携による動員力の高いコンテンツなど、多彩な地域資源の充実を図ります。また、効果的なプロモーションにより、本市の認知度向上及び市民・来訪者による能動的な情報発信などのアクションにつながる取り組みを進めます。

| 重要業績評価指標(KPI) | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 公共施設における年間利用者数 | 2,579,332人 | 3,147,800人 |
| SNS(X)のエンゲージメント | 54,388件 | 70,000件 |

# 4 暮らしを支える都市空間づくり

強靭な社会基盤の整備とともに、持続可能でまとまりのある環境に配慮した住みよいまちを形成します。

| 数値目標 | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 居住誘導区域内人口の割合 | 70.2% | 71.6% |
| 公共交通を利用しやすいと感じる市民の割合 | 42.2% | 50.0% |

## ポイント！

✓ 共助意識のさらなる向上

私たちの暮らしの安全・安心を確保するためには、市民一人ひとりが「自分の命は自分で守る」という自助意識を常に持つことはもとより、いざという時には互いに助け合うことが必要です。共助意識のさらなる向上を図ることで、消防団や防災リーダーなどを中心に、市民・自治会・企業等の地域が一体となった災害に強いまちづくりを進めます。

✓ 多様な交通手段による人とまちのつながりの創出

持続可能でまとまりのあるまちづくりには、都市構造に応じた公共交通ネットワークの形成が必要です。多様な交通手段により都市拠点や地域拠点へのアクセス性を向上させることで、人とまちがつながり、安全で快適に利用できる移動環境を整えます。

## 施策の基本方針

### 1. 安全で安心できる暮らしやすいまちの強靭化

医療・介護・福祉サービス、防犯・交通安全対策など、あらゆる分野においてデジタル・先進技術を活用することで市民の暮らしの安全・安心を実現します。また、老朽化する社会インフラの更新や災害時に迅速かつ的確な対応を可能とする機能の整備などを行いながら、地域防災力のさらなる向上による、持続可能なまちの強靭化を図ります。

### 2. 便利で快適な住みよいまちの形成

都市機能の集積並びに居住誘導と、持続可能な公共交通ネットワークの形成による、まとまりのあるまちづくりを進めるとともに、美しい景観や居心地が良く歩きたくなる空間をつくります。

### 3. 環境に配慮した社会づくり

再生可能エネルギーの導入拡大とエネルギーの地産地消など、地域資源の有効活用を図ることで、地球環境にやさしいまちづくりを進めます。

| 重要業績評価指標(KPI) | 現況値<br>【2024年度】 | 目標値<br>【2030年度】 |
|---|---|---|
| 防災リーダー養成講座修了者数<br>(2026年度以降累計) | ―<br>(117人／年) | 650人 |
| 地域公共交通の1日あたりの利用者数 | 44千人 | 44千人 |
| 再生可能エネルギー施設の設置容量 | 312,420kW | 657,900kW |

## 平和・交流・共生の都市宣言

私たちのまち豊橋市は、市民自治の精神に立ち、人や地域、世界の国々とのつながりを大切に、“すべての人とともに生きる”、気概と誇りをもったまちづくりを進めています。

市制 100 周年を機に、私たちは、先人の英知と情熱の歴史を受け継ぎ、核の脅威のない真の恒久平和と世界の持続的な発展に貢献するため、広い分野にわたる交流と国際協力の取組みに努めます。

また、多様な文化や生活・習慣への理解を深め、自らの役割と責任を自覚するなかで、互いに信頼し尊重しあう心を持ち、人が輝き安心して生活できる地域づくりに取り組みます。

心豊かで笑顔あふれる豊橋を次の世代に引き継ぐため、私たち豊橋市民は、一人ひとりが、未来への夢と高い志を持ち、“世界に開かれ、世界に友人をもつ豊橋”、“平和を希求する豊橋”をめざすことを決意し、ここに「平和・交流・共生の都市」を宣言します。

平成 18 年 12 月 18 日

愛知県豊橋市

# 第6次豊橋市総合計画後期基本計画

2026(令和8)年3月
発行　豊橋市
編集　豊橋市企画部政策企画課
〒440-8501 豊橋市今橋町 1 番地
電話　(0532)51-3151
e-mail seisakukikaku@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市

この冊子は、カラーユニバーサルデザインに対応しています。
この冊子は、再生紙を使用しています。